

家族を守る防災へ——ペットとともに 安心して暮らせる横浜を目指して

横浜市議会議員 市来えみこ

都筑区はペット飼育率が高く、災害時の心配をしている方も多いと思います。ペットはかけがえない大切な家族です。我が家にも16歳を超える老犬がおり、介護をしながら暮らしています。

令和5年に行った初めての一般質問では「ペット防災」を取り上げました。当時はペットとの同室避難への実現は遠い目標でしたが、福島県の伝承館の視察で、ペットと引き離したことが被災者の大きな精神的負担となり、関連死の一因にもなりました。これは公明党横浜市議会議員団が学校と市



い ち き
市来えみこ

横浜市泉区生まれ(58歳)
青山学院大卒業/カルフォルニア州立大学
大学院言語学部修了/米国パラーガル
家族:娘、両親、愛犬
☎070-9053-1968
✉ichiki.emiko.yokohama@gmail.com
都筑区中川中央1-22-5 #402



市内初！ペット同室避難所を視察

をつなぎ、提案してきた取り組みが形になったものです。6月には現地を視察し、学生による支援訓練も確認しました。

一方、市が推奨する「同行避難」は、ペットと一緒に避難所まで避難しますが、ブルーシートの上に置かれ、「同室避難」とは異なります。この違いは十分に知られておらず、災害時の混乱を防ぐためにも正しい理解が欠かせません。ぜひ地域防災拠点のルールを確認し、日頃から備えを進めていただければと思います。私も引き続き、人もペットも安心して暮らせる防災環境の実現に取り組んでまいります。